

通級指導教室のお知らせ

～お子さんの発達で心配なことはありませんか？～

じっとしているのが苦手

友達とうまくコミュニケーションがとれない

周りにあわせて行動できない

学習で特定のものだけ身につかない

気持ちのコントロールがうまくできない

ルールを守れない



千歳市立北進小学校発達支援教室（えがお教室）では、千歳市内鉄南地区の通常学級に在籍し、対人関係や社会性、行動面等で困り感を抱えているお子さんを対象に、安定した気持ちで取り組める環境の中で、集中して取り組む、ルールを覚えて遊ぶ、友達と関わる楽しさを感じるなどの適切なスキルを向上していくけるよう指導を行っています。また、在籍している学校と連携し、その子にとってよい学習環境や関わり方について考えます。詳細は、裏面をご覧ください。

入級や指導内容についての問い合わせは、在籍校の特別支援教育コーディネーターか、北進小学校発達支援教室（えがお教室）までお願いします。

千歳市立北進小学校
発達支援教室
(えがお教室)

〒066-0036
北海道千歳市北栄1丁目2番6号
TEL 0123-23-3439
FAX 0123-23-9780



通級教室ってなんだろう？

「通級指導教室（発達支援教室）」について

◎「通級による指導」とは、各教科等の授業は在籍している学校の通常の学級で行い、抱えている困難や課題の改善・克服に必要な特別の指導を通級指導教室といった特別の指導の場で行う教育の形態です。

◎通級による指導の対象となるのは、小学校の通常の学級に在籍する児童のうち学校生活や家庭生活における次のような状態の改善、または克服を目的とする指導が必要とされる児童です。

(学級での学習におおむね参加できていることが大前提です)

基本的に全般的な知的発達に遅れはないのに、聞く・話す・読む・書く・計算する又は推論する能力のうち、特定のものがどうしても身につかない。

相手の感情や立場が理解できず、友達が困惑するようなことを言ったり、一方的に話したりする。

物事にこだわりがあったり場面の転換ができず、周りにあわせて行動することができない。

課題や学習で、注意を集中し続けることが難しい。

友達と仲良くしたいという気持ちはあるけれど、友達関係をうまく築けない。

その他、学校生活を送る上で何らかの課題がある。

◎通級指導教室では「個別の指導計画」を作成しています。作成に当たっては在籍学級の担任や保護者からの情報を基に、長期的な目標や短期的な目標、育てたい力などを設定し評価します。



通級教室ではどんなことを学習するの？



通級教室はどのようにになっているの？

教室のしくみ

「自立活動」の学習が中心です。「自立活動」とは、個々の児童が自立を目指し、学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、心身の調和的発達の基盤を培うことを目標に取り組む学習です。内容は、以下の6つの区分で成り立っています。

① 健康の保持

学校生活を送る上で必要な技能・態度・健康安全に関する知識などを身につける。

② 心理的な安定

信頼関係をもとに、安心して過ごせるような環境の中で、情緒の安定を図る。

③ 人間関係の形成

振り返りや話し合いを通して、自分を内省したり自己をコントロールしたりする力を高める。（安心できるような言葉かけや状況説明、めあてや約束を明示して環境を整える）

④ 環境の把握

運動や遊び、ゲームなどを通じて、視覚的記憶、空間位置の区別といった視覚-運動、音の聞き分け、聴覚的注意といった聴覚-運動機能の発達や改善を図りながら、物事の順序性や因果関係、時間や空間などの認知力を高める。

⑤ 身体の動き

制作活動や運動を通して、目と手の協応、手指の巧緻性、バランス感覚、力のコントロール、全身・左右の協応運動など感覚-運動機能を高める。

⑥ コミュニケーション

出来事を話す、書く、文章の理解や話し合いの学習、授業中のコミュニケーションを通して、場や状況にあった話や自分の気持ちを相手に伝える力など言語理解や表現力を高める。コミュニケーションの取り方、場面や状況にあったルールや役割、かかわり方を知り、社会的スキルを身につける。

●週1回、指定された曜日と時間に北進小に来て指導を受けます。

●通級指導担当の教員が、グループ指導または個別指導を行います。

●1回の指導時間は基本的に45分です。

●保護者の送迎を原則とします。必要に応じて指導に加わっていたことがあります。

●教材費の負担がある場合があります。

●在籍学校の学校行事への参加が優先されます。通級校の事情により指導がお休みになる場合もあります。

●通級距離に応じて市教委から特別支援学級等通学費が支給されます。

●学校生活において問題と思われる部分が克服・改善、または軽減された時点で、終了審査会議を経て通級指導の終了となります。終了の時期は個人によって違います。また、年度途中で終了となることもあります。

●在籍校のコーディネーターや学級担任と連携をとりながら、在籍校～家庭～通級教室で一致した指導を心がけます。